

# Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



## 雄武郵便局

### たか はし ま ゆ 高橋 繭さん



「地域のお客さまから相談して良かったと言ってもらえる郵便局員になりたいです」と話してくれたのは今年の4月から雄武郵便局に勤務する高橋繭さん。

札幌市出身の高橋さんは、北海学園大学を卒業後、札幌大通郵便局に採用され、雄武町出身の旦那さんとの結婚を機に雄武町へ赴任されました。

郵便局員を目指した理由について聞いてみると「いとこが郵便局員をしており、郵便局員の仕事に興味を持っていました。加えて、当時郵便局が民営化してすぐの採用だったので、会社説明会のときに、郵便局が新しいことを始め、変化していくことと勢いを感じ、郵便局員になりたいという気持ちが強くなりました」と話してくれました。

現在の主な業務は、郵便、貯金、保険などを扱う窓口業務や後方で行う出納、書類の検査などで、「雄武町に来た

ばかりのころは、周りの環境が大きく変化したこともあり、戸惑うことが多かったですが、局長をはじめとした周りの皆さんにフォローしていただき、楽しく仕事をさせていただけです。」日々の業務の中でお客さまに感謝されたときやお客さまのニーズに合った保険や投資信託、国債などの提案を喜んでもらえたときにこの仕事を続けて良かったと感じます」と仕事にやりがいを感じているようです。

「まずは、地域の皆さまに顔を覚えていただき、この人に相談して良かったと言ってもらえる郵便局員を目指して頑張りたいと思っています。そのためにも、お客さまに合ったより良い提案ができるように継続アドバイザーなどの資格取得を目指して勉強をしています」と自身の目標に向けて努力を続ける熱意が感じられました。

高橋さんの今後の活躍に注目です。

## 雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

### ◆編集後記

## Editor's note

▼今年の12月13日で、雄武町の交通事故死ゼロが2000日を迎えます。これからの季節、路面の凍結や日没が早まり視界が悪くなりますので、早めのブレーキ、早めのヘッドランプの点灯などをして交通安全に気をつけて、2000日の達成と以後も交通事故死ゼロの継続をしていきたいですね。(松井)

▼2022 雄武町フォトコンテストの大賞作品を表紙として使用させていただきました。二つの虹が美しく撮られています。他の賞を受賞された写真も素晴らしい作品ばかりです。観光協会のホームページに掲載されていますのでぜひ皆さんも一度ご覧になってみてください。(結城)